出雲市には、約2.400の自治会(町内会)があります。 自治会は、四季折々の行事をともに行いながら、日々の 暮らしを見守り、いざという時にも頼りになる最も身近な 「つながり」です。

0.00

出雲市では、近年、世帯数が増加していますが、新しい 世帯の自治会加入が進んでいないため、自治会加入率は 低下しています。

【世帯数・自治会加入世帯数・加入率の推移】

世帯数 (件) 60,209 61,373 62,082 加入世帯数 (件)	63,314 64,624 65,196
41,117 40,939 40,627	40,318 39,834 39,429
加入率 68.3%	加入率 60.5%
HŽ7 H28 H29	H30 R1 Ř2

つながりの中で暮らし、育てる

自治会では、防犯灯の設置や、身の周りの道路や水路の清掃、地域での子どもたちの見守りなど、住み よい地域づくりのためのさまざまな取組が行われています。

災害が起きた時には?

安否確認や協力して救助 にあたるなど、すぐに現場 に駆けつけられるのは、ご 近所の方々です。



退職後の将来は・・・

退職した後の交流の場とし て、今から地域での仲間づく りをしておきませんか。



子育てに不安はないですか?

近所に知り合いができ、子 育てを経験している人たちと の交流で不安も解消できま す。

独り暮らしで不安はないですか?

自治会に入っていれば、日常的な声かけや、安 否確認など、地域に見守られて安心して暮らせ ます。

まずはご相談を

【おたずね】 自治振興課 ☎21-6619

各地区のコミュニティセンター と連絡を取り、あなたがお住ま いの地域の自治会情報をお知 らせします。



自治協会について

出雲市には、自治会を束ねる、自治協会(振興協議会、区)が組織されています。自治協会は、自治 会単位では解決できない課題解決を図るなど、重要な役割を担う組織です。

- ~自治協会の活動の一例~
- ○災害に備えて、防災訓練などに取り組んでいます。
- ○登下校中の子どもたちの見守りや、高齢者の訪問見守りなどの活動を行っています。
- ○地域の祭りや文化祭、運動会やスポーツ大会を開催し、交流と親睦を図っています。
- ○市や各種団体からの情報誌等の配布や、情報伝達を行っています。

消防団を応援していただく事業所を募集しています!





地域の安全安心を守る出雲市消防団を応援していただいている 出雲市消防団協力事業所を紹介します。

出雲市消防団協力事業所	
島根県農業協同組合出雲地区本部	有限会社一幸建設工業
株式会社中筋組(本社)	岩成工業株式会社
須佐チップ工業有限会社	有限会社ナギラ建工
昭和開発工業株式会社	有限会社曽田重機
有限会社金築組	内藤建設工業株式会社
日晃電設株式会社	有限会社門脇組
株式会社土井豆組	株式会社山興
ヒカワ精工株式会社	株式会社フクダ
株式会社もりやま	株式会社倉橋工務店
株式会社吉川製作所	神州電気株式会社



この表示証が目印です



協力事業所には、従業員の消防団への入団や、勤務中の出動への配慮、災害時における 消防団への資機材提供など、人的・物的にご支援、ご協力をいただいています。

おたずね/消防本部警防課 ☎21-6923

税(種別割)の減免・課税免除について

免

- ●減免の種類
 - ◆ 身体障がい者等の方に対する減免

下記の手帳の交付を受けている方が所有する軽自動車に対する軽自動車税(種別割)が、一定 の要件に該当する場合、減免になることがあります。

(※家族等が所有または運転する軽自動車についても減免になることがあります。)

- ・身体障がい者手帳・戦傷病者手帳・療育手帳
- ・精神障がい者保健福祉手帳

- ※減免の対象になるのは1台のみです。
- ※自動車税(種別割)の減免を受けている場合、軽自動車税(種別割)の減免は受けられません。
- ◆ 構造が身体障がい者等の方が利用するための軽自動車(車いす移動車等)に対する減免
- ◆公益のために直接専用する軽自動車に対する減免
- ●申請期間 4月1日(木)~5月31日(月)
- ●申請手続

要件の詳細や申請方法については市民税課にお問い合わせください。なお、前年度に減免を受け ていて、申請内容に変更がない方は、継続申請ハガキ(4月上旬発送予定)での手続となります。

課税免除

商品であって使用しない軽自動車(原付、小型特殊自動車を除く)は、一定の要件に該当する場合、 課税が免除されます。課税免除の対象や申請方法については市民税課にお問い合わせください。

●申請期間 4月1日(木)~4月12日(月)

おたずね/市民税課 ☎21-6703